

2019年6月10日

JAF登録クラブ地域協議会（JMRC）御中

一般社団法人 日本自動車連盟（JAF）
広報部長 酒井 明夫

運転マナーアップキャンペーン「Omoiyalty Drive」ご協力のお願い

拝啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。平素はJAFの諸活動にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、標題の件につきましては、2016年6月以降JAFで実施した各都道府県での自動車運転マナーアンケートや、信号機のない横断歩道での歩行者保護についての実態調査の結果を踏まえ、同年11月に特設サイトを開設して賛同者を募っているところです。

特に、自動車先進国でありながら、「歩行者が渡ろうとしている信号機のない横断歩道」において、実に9割以上の車が一時停止をしないという結果は、多くのメディアに取り上げられ、課題の大きさが浮き彫りになりました。

さらに3年にわたり同調査を行っておりますが、大きな改善は見られない状況です。

2020年には東京オリンピック・パラリンピック開催を控えていることもあり、JAFでは長期にわたり、都度テーマを設定して全国的なキャンペーンを展開しています。

つきましては、JAF登録クラブの皆さまに以下ご協力いただきたく、お願い申し上げます。

敬具

記

- 1 特設サイト「Omoiyalty Drive（思いやりティドライブ）」(<https://omoiyalty.jp/>)
2016年11月10日に開設、テーマとして「横断歩道での歩行者保護」や「ストップ！ながらスマホ」を掲げ、個人賛同者を募集しています。
(現在賛同者数 47,848 名)

2 お願い

(1) クラブとして、Omoiyalty Drive への賛同をお願いいたします。

なお、賛同に際し以下素材をご提供いただきますよう、あわせてお願い申し上げます。

- ①クラブのイメージ写真
- ②クラブのホームページ URL

③クラブ（もしくは代表者）のメールアドレス

- (2) クラブとしての賛同にあたり、代表者の個人としての賛同もお願いします。
- (3) クラブの広報媒体でのご案内や個人の SNS（facebook や Twitter など）での拡散にご協力ください。
- (4) 賛同者限定のステッカーをクラブ所属人数分送付いたしますので、車両への貼付など、PR をお願いいたします。

本キャンペーンは J A F が推進する社会貢献活動であり、交通安全・安全運転を推奨しているため、ご協力によりソーシャルなイメージの定着化が期待できます。

なお、本キャンペーンでは各界で活躍されている著名人がサポーターとして就任されています。

(6月7日現在、24名の方々に就任いただいています。)

3 露出媒体

「Omoiyalty Drive (思いやりティドライブ)」内
モータースポーツ賛同クラブ 特設ページ

※ J A F 会員向け機関誌「JAFMate」(発行部数 1 2 6 0 万部)

における本キャンペーン記事枠にも掲載させていただく場合がありますので、
その場合は別途調整をさせていただきます。

・ 特設ページ掲載期間：無期限

※画像差し替えについては随時うけたまわります。

以上

本件担当：一般社団法人 日本自動車連盟 広報部

秋本または岡田

e-mail:koho@jaf.or.jp

TEL 03-3578-4920

FAX 03-3578-4912